

1. サイバー講演会を実施(1月20日)

3年生を対象にサイバー講演会を実施しました。NIT情報技術推進ネットワークの篠原先生から「安心して使うために知っておきたいネットのリスク」と題して、SNSの使い方、注意点について具体的なお話をしていただきました。生徒はスマホを片手に設定を確認したり変更したりしていました。他にも、成年年齢が引き下げられることについても注意を喚起されました。



民法が改正されて今年4月から成年年齢が18歳に引き下げられるので、現在の3年生は卒業して間もなく成人として扱われることとなります。飲酒や喫煙などはこれまで同様、20歳まで認められませんが、高額な商品を購入するときにローンを組んだり、携帯電話や部屋を借りたりする契約など、親の同意がなくても可能になります。未成年者が親の同意なしで契約した場合は、その契約を取り消すことが可能ですが、成年になるとそれができなくなります。契約に対しては自分で責任を負わなければならないということです。安易に契約を交わすと大きなトラブルになる可能性もありますので注意が必要です。

2. 京大 iPS 細胞研究所から感謝状

193(いくみ)募金の活動に本校生徒会も協力し、集まった募金が京都大学iPS細胞研究所に寄付されたことを「めいせいだよりNo.23」で報告しましたが、このたび研究所から山中所長と戸口田副所長のビデオメッセージが添えられた感謝状が届きました。「感染症対策と教育活動の両立で大変多忙な中で、変わらず募金活動を実施して下さったこと、厚く御礼申し上げます」とのことです。



感謝状

明石西高等学校 御中

このたびは、「京都大学 iPS 細胞研究基金」にあたたかいご支援を賜り、誠にありがとうございました。賜りましたご寄付は、今は治すことができない病気やケガに苦しむ患者さんへ iPS 細胞技術による新しい医療を届けるために、大切に活用させていただきます。



Center for
iPS Cell Research and
Application,
Kyoto University

iPS 細胞は医療の可能性を広げる技術であり、病態解明、創薬、再生医療への応用が期待されています。皆様からのご支援は、実用化までの長く険しい道のりを走り続けるための大きな力です。

教職員一同、研究や職務に全力を尽くします。
あたたかいご支援に、深く感謝の意を表します。

令和4年1月13日
京都大学 iPS細胞研究所 (CiRA)
所長

山中伸弥